



新横江公民館
鯖江市横越町1-43-2 ☎ 51-2969
E-mail SC-CC-Shinyokoe@city.sabae.fukui.jp
2/1より変更 SC-CC-Shinyokoe@city.sabae.lg.jp
【新横江地区の人口】※令和5年2月1日現在(前月比)
男:2,646人 女:2,719人 計:5,365人(-10人)
世帯数:2,010人(-6戸)

絆 3月号 しんよこえ

新・民生委員・児童委員のご紹介

令和4年12月1日の改選により次のかたが選任されました。
【任期】令和4年12月1日～令和7年11月30日
前民生委員・児童委員の皆さま、長い間お疲れ様でした。
新民生委員・児童委員の皆さま、よろしくお願いします。



担当地区	氏名(敬称略)
横越町、新町	福岡 正敏
下新庄町	軽部 和子
定次町	窪田 ひろみ
定次町	加藤 満理子
五郎丸町	齋藤 道夫

担当地区	氏名(敬称略)
新横江1丁目	堀 浩子
新横江2丁目	増田 俊行
東鯖江1～4丁目	伊坂 眞千子
東鯖江1～4丁目	吉村 ひろみ
鯖江東小学校下 主任児童委員	佐竹 裕美



コロナ感染拡大で、公民館事業・地区事業の開催が大きく制限されてきました。現在も新型コロナウイルスの感染は続いているものの、多くの人々は普通の生活を次第に取り戻しつつあります。公民館での、“With コロナ”中で今年度開催した事業を振り返ります。



満開のコスモスの中、ウオーキング

練習の成果を発表

大人気！豪華賞品付菓子まき！！



ふるさと学習の日

ちびボラたんぼで収穫したもち米で“餅つき”や、刈り取った稲わらを使い“タペストリー作り”を体験



公民館セミナー

“自分の体を知ろう！”
健康体操教室

お正月寄せ植え教室

【行事予定】

- 2日(木) 子育てサロン『サザエさん』
老人クラブ役員会
- 3日(金) 民生委員・児童委員会
- 7日(火) 老人クラブ
『スポーツレクリエーション』
- ” 愛育会



- 9日(木) おしゃべりカフェ
” 区長会
- 11日(土) 子ども茶道教室
- 16日(木) タクシーチケット交付
- 23日(木) おしゃべりカフェ
- 24日(金) ハーフバースディ



【休館日】 5日(日)、14日(火)、19日(日)、21日(火・春分の日)、28日(火)

支え合いふれあい通信

12月 横越公民館『ふれあいサロン横越』へ伺いました。健康づくり課 山本理学療法士の軽妙な会話で、笑いの渦に包まれて過ごした1時間でした。そんな中「〇〇さんが、来てえんの？」との声が上がりました。地域での繋がりや見守りの輪が自然と広がっていることがよくわかりました。サロンなどの“集いの場”は、参加するだけで介護予防の効果があると言われています。皆さんも、ぜひ自分に合った“通いの場”を見つけて積極的にご参加ください。

～子育てサロン『サザエさん』からのお知らせ～ バレトンに挑戦&すくすく育児相談

人気のバレトン！ヨガ、フィットネスの3要素を取り入れた新感覚エクササイズに挑戦！
保健師・栄養士による相談会もあるよ。

3/2 (木) 10:00～11:30 (9:30～受付)
新横江公民館 大ホール
参加費：無料 定員：20組
申込先：新横江公民館 ☎ 51-2969



～食生活改善推進員さんからの健康レシピ紹介～

豆腐とツナのハンバーグ

ツナの旨味を加えた、ふっくらやわらか豆腐ハンバーグ。ボリューム満点！
子どもにも大人気！！

【材料】 4人分

- 木綿豆腐・・・120g
- たまねぎ・・・40g
- ツナ水煮缶・・・8g



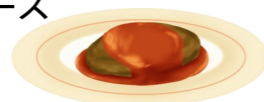
- A 塩・・・小さじ1/5強(1.2g)
- 卵・・・M1/3(16g)
- パン粉・・・大さじ4



- 油・・・大さじ1弱
- ケチャップ・・・大さじ1強
- ウスターソース・・・小さじ4弱(8g)

【作り方】

- ① 木綿豆腐、ツナは、水気を切っておく。
- ② たまねぎは、みじん切りにし、から炒りにする。
- ③ ①②とAを混ぜ合わせる。
- ④ ③を楕円に丸め、フライパンで焼く。
- ⑤ ケチャップとウスターソースを混ぜたものをかける。



1人分の栄養量：エネルギー 93Kcal ・たんぱく質 7.7g ・脂質 4.5g ・塩分 0.9g

区長さんに
聞きました!

わが町内 令和4年度 いちおしニュース

定次町 「11/6 総合防災訓練を実施」

午前8時にドン、ドン、ドンと3発の花火の音を合図に震度6強の大地震発生を想定した総合防災訓練が、定次町公園を主会場に行われました。

町民の安否確認をはじめ、負傷者の救出や応急手当、消火活動、炊き出しなど幅広い訓練を繰り広げました。

会場にはおよそ150人が集いました。それぞれの家庭には玄関等に、安全確認の黄色いタオルを掲げ避難してもらったのです。



訓練は、春に立ち上げた町の自主防災組織を中心に、救出・救護班をはじめとする5班に分かれて展開しました。

災害に強い町づくりを目指す定次町は、独自の防災マップを作成し全戸に配布、また、公園の一角に防災倉庫を設置し備品を常備しました。

今後多くの町民の参加を促し、地域コミュニティづくりのきっかけになればと考えています。

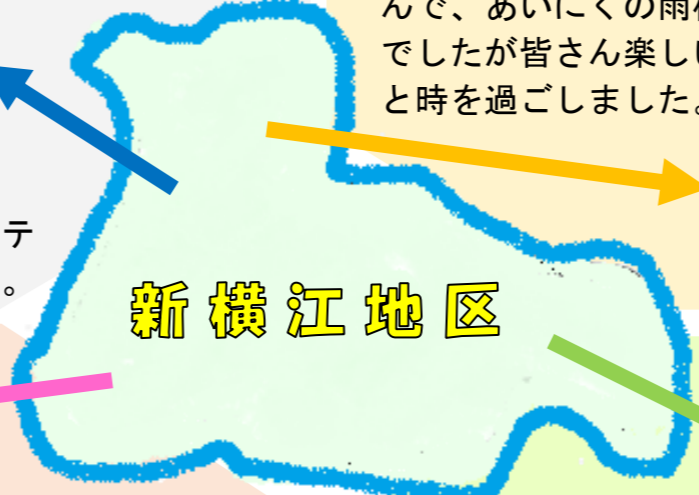


東鯖江

「東鯖江初の文化祭を開催！」

コロナ禍の中での新たな試みとして町内文化祭を11月23日に開催。

“ふれあい会館”前のテントでは、豚汁やコーヒーなどが提供され館内では町民が制作した作品の展示、さらにホールでは、町民によるミニコンサートと盛ださんで、あいにくの雨模様でしたが皆さん楽しいひと時を過ごしました。



五郎丸町 「五郎丸町 左義長祭」

五郎丸町の左義長作りは、昔は青年団が作っていましたが、今では五友会に引き継がれています。

五郎丸町の左義長には、頭に『額サバ』が付いています。額には、『鎮火祭』と書かれ、両脇に鯖の尾が付いています。



今年、1月9日(月) 恵方南南東で、町内の皆様、他地区の方など多くの人が家内安全、火の用心・無病息災厄払いを祈っていました。

下新庄町

「健康と幸せを願って」

1月15日 毎年恒例の競書大会と左義長祭。今年も、小中学生の元気な書が集まりました。鯖の尾と飾り付けを行った左義長に書も奉納。子どもたちが元気に上って鯖の尾を取り、勢いよく燃え上がった左義長に五穀豊穡、健康と幸せを祈願しました。

